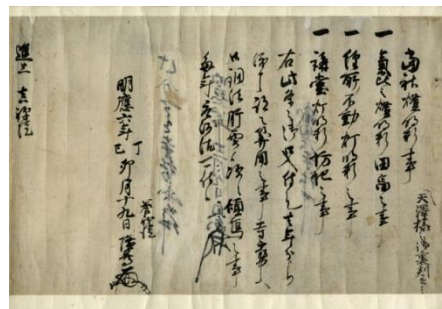


■文書館で最も古い資料■

劔神社（越前町織田）で、神仏に供える灯明に使う油代の管理権の譲渡について書かれた資料です。劔神社の坊院養鉢院の隆尊という人物から真禅院へと権利が譲渡されたことや、朝倉貞景が裏判（署名・花押）を加えてこのことを認めたことがわかります。

1497年（明応6）に作成されたもので、現在文書館にある資料の中で最も古い資料と考えられます。

6月25日まで、文書館閲覧室にて展示しています。



▲「劔大明神灯明料注文」
山内秋郎家文書(当館蔵)X0142-00034

■ミニ展示「福井震災の記録」■

期間 6月15日（日）～7月4日（金）

会場：文書館閲覧室

1948年（昭和23）6月28日に発生した福井震災の被害状況を伝える、当時のアルバムや新聞等を紹介します。



▲福井市木田橋の惨状 50087



▲倒壊した家屋 50022

☆関連行事：朗読会「多田裕計『荒野の雲雀』」

日時 6月15日（日） 14:00～15:00

会場 県立図書館多目的ホール ***申込み不要**

朗読者 下條 英子 氏（朗読サークル まつもとおはなしポケット所属）

ヴァイオリン奏者 八木 美沙子 氏

問合せ先 県立図書館 Tel.0776-33-8860

■ちょっと昔の6月風景■



▲福井梅 昭和52年 67709



▲大麦刈り入れ 昭和55年 69700



■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

資料右下の請求番号は、閲覧利用の際にご利用ください。

■国際アーカイブズの日■

6月9日は、未来へ残す記録資料の保存の大切さや文書館の役割を考える「国際アーカイブズの日」です。1948年（昭和23）6月9日、国際公文書館会議*（ICA）が発足しました。

「国際アーカイブズの日」にちなみ、今月の月替展示は資料保存がテーマです。

*国際公文書館会議は、文書や記録の保存や利用について、世界中の公文書館の相互の連携を強め、活動の発展を目指す非政府組織です。

■ご利用ください■

文書館資料の中から、すぐろくや絵図・地図などを複製化したシートや、過去の展示で使用した写真などのパネルを貸出しています。詳細はお問い合わせください。

HPでも、シートやパネルの一覧を紹介しています。



文書館HPトップ
→学校で使える資料
をクリック

■6月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

は休館日です

■今月の展示■

福井県文書館は、福井県の歴史的公文書と県域の記録資料を収集、保存し、利用できるようにする施設です。今回は、6月9日の国際アーカイブズの日にならみ、箱などを使った資料保存の例を展示するとともに、資料保存の方法について紹介します。

福井県文書館月替展示

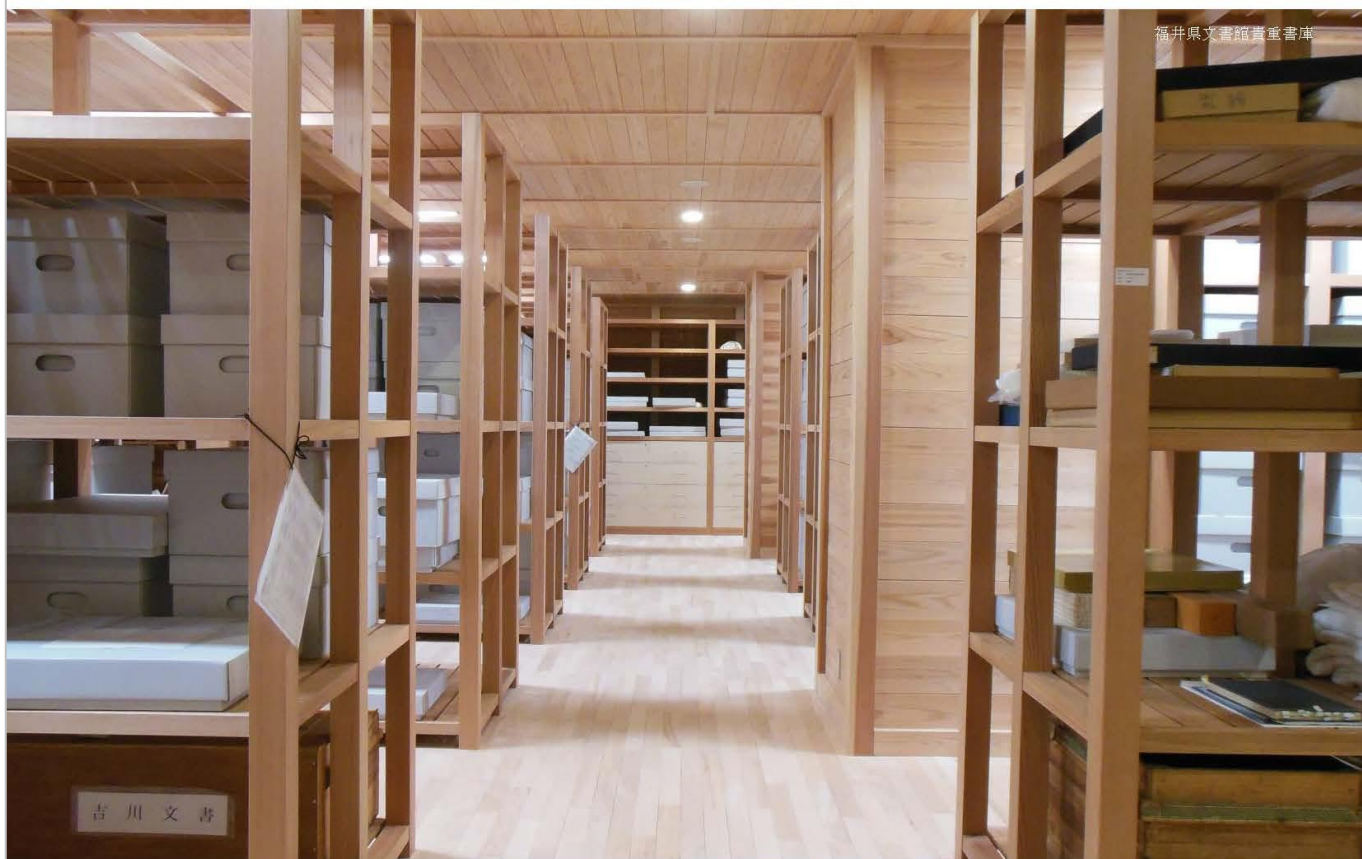
のこ
遺す。
伝える。
資料を未来へ

6月9日は
国際アーカイブズの日

平成26年5月23日|金|→6月25日|水|

公開修復 和紙による繕(つくろ)い 6月7日(土) 11:00~16:00

開館時間 9:00~17:00 文書館閲覧室



〒918-8113 福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891 <http://www.library-archives.pref.fukui.jp> bunshokan@pref.fukui.lg.jp

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES